



『みつば』はいつから？その由来は？

田井小学校には、『みつば』のつく言葉が数多くあります。

- みつば児童会 ○みつば太鼓 ○みつば朝会 ○みつば祭り ○みつばっ子
- みつばルーム ○みつばード ○北谷南部みつばコミュニティ ○みつば....

『みつば』は、いつから使われるようになったのか？なぜ、『みつば』なのか？はっきりしたことが分かりません。

田井小学校の卒業生で今40歳代後半のお父さんに聞いたところ、自分が小学生の頃から『みつば児童会』はあった！ということです。60歳代の方の時代は無かったそうです。ということは、今から50年ほど前からかと推察されます。

『三つの葉』なので、その由来は「田井町」と「椿澤町」と「三ヶ字」の三つの町内からなったのではないかと、とも教えていただきました。

『みつば』の花言葉には「幸福」という意味があります。すてきな言葉です。

普段何気なく使っている『みつば○○○』ですが、約半世紀にもわたり多くの先輩方から引き継いできたと思うと、その重みを感じます。これからも大切にしていきたい言葉です。

といったことを5/7（水）の全校朝会で話しました。さらには、全員に“お家の人に、みつばのことを聞く”という宿題を出しました。ですが、はっきりとしたことは未だに分かっていません。

この学校だよりを目にされた方で、当時のことを知っている方がいましたら、学校までご一報ください。または、運動会（5/25）の日でも結構です。

よろしく願いいたします。（校長 伊藤芳文）



5 / 1 8 (日) 午後3時～4時放送

4 / 1 9 (土) アルカディアで公開収録された映像がNHK-Eテレで放送されます。田井小学校の映像が1～2分流れる予定です。 **お見逃しなく!!**

25日（日）は運動会です。スローガンが決定しました。

うんどうかい

元気 勇気 やる気 見せるぞ！みつばパワー

スローガン実行委員が中心となり考え、代表委員会を経て、次の理由で決まりました。

- 田井小の子どもたちの良いところが入っているから
- 運動会にピッタリだから ○言いやすいから

運動会の結団式が行われました(5/12)

白組応援団



1人が5人分の声を出し、17人で100人、200人分になるようにがんばります。(白組応援団長 和久井由麻)

赤組応援団



下の学年をしっかりとめ、みんなで協力して、一致団結してがんばっていきます。(赤組応援団長 佐藤駿之介)



“本が好きで進んで読書する子”を目指し

毎週金曜日の朝は、全校が食堂に集まり、読書の時間です。静かな雰囲気の中で、初めての1年生も集中している姿に感心します。



5/12(月)5名の“虹のかけはし隊”の皆様による今年度初めての読み聞かせ「入学おめでとう読み聞かせ」がありました。ざわざわしていた雰囲気が、始まるやいなや静寂に一変し、集中あり、笑いあいの楽しい一時となりました。

虹のかけはし隊の皆様からは、普段から図書室の環境整備もしていただいています。ありがとうございます。



“本が好きで進んで読書する子”を目指し、この他にも、『読書デー』『家読』『田井小必読書』『みつば読書通帳』『見附子どもの本100選』の推奨等を実践していきます。

P T A 廃品回収&除草作業(5/11)

青空の下、早朝から、まず廃品回収を、その後グラウンドの除草作業をしていただきました。ありがとうございました。運動会練習に更に熱が入ります。きれいになったグラウンドで運動会を実施できることを本当にうれしく思います。



第1回学校運営協議会(5/12)

地域を代表する方々によって構成する本会は、学校と地域が一体となって学校運営を改善することで、児童のよりよい成長に役立てることを目指します。

年間4回の熟議の場が設けられ、様々な視点からご意見をいただく予定です。委員は次の方々です。〔敬称略〕

- ◎会長：八木清宣 ○副会長：石黒浩史 ○小出幸江(以上、教育コーディネーター)
- ・安藤昇(椿澤区長)・稲田晴男(田井町町内会長)・井上靖也(三ヶ字代表区長)
 - ・和久井正充(P T A会長)・岩渕仁(北谷南部みつばコミュニティ会長)
 - ・米井政義(地区有識者)・稲田純子(虹のかけはし隊代表)
 - ・伊藤芳文(校長)・林郁代(教頭)・近久美子(教務主任)